

# 知識創造理論を活用した先端バイオ研究

分野横断研究プロジェクト MS 1

代表者：高木昌宏（材料科学研究科・教授）

## 研究概要

知識共有・活用の研究室マネジメントの場の設計と、分野間連携のマネジメント（脱細分化）の場の設計。論文等科学技術と社会動向に関する情報とその共有のためのナレッジポータルを設計し、実践により研究室においての有用性を検討（科学の次元・社会の次元）。更にニーズサーベイによる研究室内研究グループの知識共有のために俯瞰的な研究動向マップ（創造の次元）を実践。



## 研究体制

### 学内協力者

：中森義輝（知識科学研究科教授）  
：金凡性（科学技術開発戦略センター拠点形成研究員 PD）  
：Ren Hongtao（知識科学研究科博士後期課程）  
：阿曾順和（材料科学研究科博士後期課程）  
：工藤基徳（材料科学研究科博士後期課程）  
：岡崎文美（材料科学研究科博士後期課程）

### 学外協力者

：堀 雅和（インテックW&Gインフォマティクス株式会社）

## 発表論文

- ・ Motonori Kudou, Kentaro Shiraki, Shinsuke Fujiwara, Tadayuki Imanaka and Masahiro Takagi. Prevention of thermal inactivation and aggregation of lysozyme by polyamines. Eur.J.Biochem., 270, 4547-4554 (2003)
- ・ Kentaro Shiraki, Motonori Kudou, Shingo Nishikori, Harue Kitagawa, Tadayuki Imanaka and Masahiro Takagi. Arginine ethylester prevents thermal inactivation and aggregation of lysozyme. Eur. J.Biochem. 271,3242-7 (2004)